

危機管理室

【Plan】 計画 / 【Do】 実施													【Check】 評価 / 【Action】 改善									
施策番号・施策名	No.	SDGs 主な 番号	SDGs ゴール 番号	基本計画の施策を構成する 主な事業・取組	主要事業 所管課名	事業・取組概要	事業評価の成果指標（目標・実績）					成果の 方向性	R1年度 予算額 (千円)	R2年度 予算額 (千円)	事業費 の増減	人件費（目安）			H30年度 事業 評価	R2年度に向けて 強化・見直した内容 (評価に対する改善方法等)	H30年度 局施策 評価	R2年度に向けて 強化・見直した内容 (評価に対する改善方法等)
							指標名等	現状値 (基準値)	H30年度	R1年度	R2年度					中期 目標	金額 (千円)	職位				
II-1-(4)- ② 災害に関 する情報 提供と自 助、共助 の意識づ くり	3	⑪	⑪ ⑱	防災行政無線	危機管理課	災害時における避難勧告などの防災情報は、テレビやラジオ、ホームページ、登録制防災メール・緊急速報メール、Twitter、市民防災会の連絡網などにより市民の皆さんへ伝達している。津波情報等を効果的に伝達するために、地域住民に一齐に通報が可能で、災害に強い情報伝達手段である同報系防災行政無線（住民に災害情報などの放送を行う防災スピーカー）を運用する。	住民に津波情報や避難勧告等の防災情報を迅速かつ的確に伝達できる状態	—	目標 防災情報を迅速かつ的確に伝達できる状態	防災情報を迅速かつ的確に伝達できる状態	防災情報を迅速かつ的確に伝達できる状態	—	—	—	—	課長	0.10	人	順調	令和元年度に実施した点検結果の不備事項を改修し、小倉北区、若松区及び八幡西区の沿岸部に追加整備された17基を含む防災スピーカー55基を適正に維持管理する。	令和元年度に実施した点検結果の不備事項を改修し、小倉北区、若松区及び八幡西区の沿岸部に追加整備された17基を含む防災スピーカー55基を適正に維持管理する。 また、「みんな de Bousaiまちづくり推進事業」については、新たに地区Bousai会議での活動結果である、地区の防災計画を地域防災計画に定めるようにすることで、地域の防災意識の高揚を図る。	
	4	⑪	⑪ ⑱	みんな de Bousai まちづくり推進事業	危機管理課	過去の大規模災害では、自助・共助の力を向上させることが「減災」対策を推進する上でも必要不可欠であることが証明された。また、「北九州市地域防災計画見直し検討会」の中でも、地域コミュニティが持つ防災力＝「地域防災力」の重要性が指摘された。これらのことから、市民が自ら「命を守りぬく」ことができる自助・共助の力を向上させるとともに、地域防災力の育成及び活性化を推進する。	地域ぐるみの防災ネットワークを構築した校区数	4校区 (H26年度)	目標 10 校区	実績 9 校区	達成率 90.0 %	10 校区 (毎年度)	—	—	—	課長	0.20	人				大変 順調
						地域防災の新たな担い手を育成した人数	67人 (H26年度)	目標 60 人	実績 119 人	達成率 198.3 %	60人 (毎年度)	—	—	—	係長	0.20	人					
																職員	0.50	人				